

会 議 録

1 会議名

第13回名立区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 協議事項（公開）

- 平成27年度地域活動支援事業名立区募集要項について
- 自主的審議事項について
 - ・高齢者福祉分科会
 - ・公共交通サービス検討分科会

(2) 報告事項（公開）

- 「第5次上越市行政改革推進計画」等各種計画について
 - ・第5次上越市行政改革推進計画等、各種計画の策定について
 - 第5次行政改革大綱
 - 第5次行政改革推進計画
 - 公の施設の再配置計画
 - 事務事業の総点検の結果公表
 - 第2次財政計画
 - ・施設容量の減免基準の見直しについて
- 新総合事業について
- 名立の子どもを守り育む会の事業評価について
- 地域事業の変更について

(3) その他の事項（公開）

- 地域活動支援事業名立区事例発表について
- 平成27年度第1回地域協議会の開催予定

3 開催日時

平成27年3月20日（金）午後3時30分から午後5時10分まで

4 開催場所

名立区総合事務所 2階第2会議室

5 傍聴人の数

0名

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・委員：草間敏郎、佐藤利枝子、高宮文男、塚田 正、塚田敏子、徳田幸一、長崎和世、原田秀樹、三浦正四郎、森田 篤、山口敏夫、吉沢保生
- ・木田庁舎：竹下行政改革推進課係長、新保行政改革推進課係長、今井財政課副課長、佐藤農業政策課長、水澤農業政策課主任
- ・事務局：市村所長、久保埜次長（総務・地域振興グループ長兼務）、佐藤市民生活・福祉グループ長（教育・文化グループ長兼務）、前川班長、佐野主事（以下、グループ長はG長と表記）

8 発言の内容

開 会

【前川班長】

それではただ今から、平成26年度第13回名立区地域協議会を開催いたします。本日は奥泉委員と三浦元二委員が欠席で、長崎委員が遅刻すると連絡がありました。上越市の地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により委員の半数以上の出席がありますので、会議が成立していることを報告いたします。それでは、開会にあたりまして会長からご挨拶をお願いいたします。

会長挨拶

【塚田（正）会長】

皆様お疲れ様です。さて、北陸新幹線が金沢駅まで延伸となり、同日にえちごトキメキ鉄道が開業しました。上越地方も脚光を浴びておりますが、この一大プロジェクトが一過性のものではなく、地域に根をはったものとなるよう地道な活動と意識改革が必要だと思っています。

もう一つ、地元の話ですが、3月12日と18日に鮭の放流が行われました。今年は昨年同様、一年を通して300万尾の放流を予定しておりますが、この2日間で125万尾の放流がなされたと聞いております。

皆様には日ごろから名立区の様々なことにご協力をいただき、ありがとうございます

す。本日もよろしく願いいたします。

それでは事務局より資料の説明と会議録の確認者の発表をお願いします。

【前川班長】

私の方から説明いたします。

－会議資料の説明を行う－

資料については以上です。

続いて会議録の確認者についてですが、今回の会議録の確認者は山口委員と吉沢委員にお願いしたいと思います。以上です。

【塚田（正）会長】

ありがとうございました。両委員は確認についてお願いします。

それでは所長の方から一言ご挨拶をお願いします。

□ 所長挨拶

【市村所長】

皆様ご苦勞様です。先ほど会長よりお話のありましたとおり、3月14日に北陸新幹線が開業し、上越妙高駅をはじめとする沿線の駅に非常に多くの方々からお越しいただきました。

特に名立駅ではマイステーション作戦実行委員会や地元加工グループの方々よりイベントを盛り上げていただき、大変ありがとうございました。

また、開業日に合わせて合計10名の方から、新幹線をご利用いただき名立にお越しいただき、名立ふるさとおかえりツアーを実施いたしました。慌ただしい日程ではありましたが交流会も開催いたしまして、喜んでいただけたのではないかと考えております。

皆様方からも、えちごトキメキ鉄道や新幹線などの見学に足を運んでいただければと考えております。

他に、本日も議会で一般質問を行っておりますが、既に市長の記者会見にて平成27年度の予算案も発表されております。この場で細かいことはお話できませんが、平成27年度は昨年度と比べて3.3%減の1029億6061万円という予算で提案

しているところです。第6次総合計画ができあがり、それに合わせて予算も編成されております。

暮らし、産業、交流の3つを大きな柱として予算を組んでおります。

歳出で目立ったところでは、新幹線の整備事業が終わったことに伴い、工事費が18億5000万円ほど減額となっております。一方で学校の校舎の改築や新水族館の関係もあり、普通建設事業は差引きで22億6千万円減少しております。皆様方からも目を通していただければと思います。

本日はご説明の時間が長くなると思いますが、よろしく願いいたします。

【塚田（正）会長】

ありがとうございました。

□ 報告事項

○「第5次上越市行政改革推進計画」等各種計画について

【塚田（正）会長】

それではさっそくであります。本庁の職員がお越しいただいておりますので、先に報告事項の（1）から進めさせていただきますのでご承知願います。

報告事項の（1）第5次上越市行政改革推進計画等各種計画について、本庁の行政改革推進課から2名、財政課から1名お越しいただいておりますので、説明をお願いいたします。

【竹下行政改革推進課係長】

本日はお時間をいただきありがとうございます。私は行政改革推進課の竹下と申します。同じく新保と二人でお伺いさせていただいております。本来であれば課長がお伺いするところですが、議会の関係で代わりに私達が担当することになりましたので、よろしく願いいたします。

また、財政課の方からは副課長の今井がお伺いさせていただいております。

それではさっそく説明をさせていただきます。事前に配布いたしました資料No.2に基づいて説明をさせていただきます。いろいろとご説明させていただくことがございますが、第5次上越市行政改革大綱と同推進計画の二つにつきましては、これまでに地域協議会にご説明しておりましたので、詳細の説明は省略させていただきますが、ご質問がありましたら、おっしゃっていただければと思います。

本日は事務事業の総点検、公の施設の再配置計画及び上越市の財政計画を主に説明させていただきます。この三つの説明の後に施設使用料の減免基準の見直しについても合わせて説明させていただきます。

それでは資料をご覧ください。

－資料に基づき説明－

事務事業の総点検の説明は以上となります。引き続き公の施設の再配置計画について説明させていただきます。

【新保行政改革推進課係長】

それでは公の施設の再配置計画について説明させていただきます。資料は6から9ページになります。

－資料に基づき説明－

続きまして上越市第2次財政計画についてご説明をさせていただきます。

【今井財政課副課長】

財政課の今井と申します。私の方からは財政計画について説明させていただきます。お手元に配布させていただきました、別紙資料1をご覧ください。

－資料に基づき説明－

説明は以上です。

【新保行政改革推進課係長】

続きまして、公の施設の減免基準の見直しについて説明をさせていただきます。資料No.2の13ページをご覧ください。

－資料に基づき説明－

本日用意したテーマについての説明は以上となります。

【塚田（正）会長】

ありがとうございます。今の説明にご意見ご質問がありましたらお願いいたします。

【原田委員】

よろしいでしょうか。施設の再配置計画についてですが、一覧表の中で名立区の施設もいくつか挙がっておりますが、休止後将来的に廃止となった場合、地元町内会が維持管理をするから利用したいという話が出た場合、対応は可能なのでしょうか。

【新保行政改革推進課係長】

お答えさせていただきます。個別の施設については後ほど説明させていただきますが、今ご質問がありましたとおり、施設の廃止というのは建物やそのもの自体を壊すということではなく、上越市の条例を廃止するということです。結果としてその建物などがそのまま残って、地域の皆様が譲渡を受けて維持管理をしていきたいという話があれば、ご相談をしながら対応していきたいと思っております。

【原田委員】

分かりました。

【塚田（正）会長】

他にございますでしょうか。

【久保埜次長】

名立区の個別の内容を別紙資料2と3に基づき説明させていただきたいのですが、よろしいでしょうか。

【塚田（正）会長】

はい。お願いします。

【久保埜次長】

資料は1枚目が事務事業の総点検区別対象事業一覧、もう1枚が公の施設の再配置計画区別対象施設一覧となります。

まずは事務事業の総点検の名立区に関係することを説明いたします。名立は13項目が該当します。その中には全市や他区と共通の部分もございます。

—資料に基づき説明—

次に公の施設の再配置計画の名立区に関係することを説明いたします。

－資料に基づき説明－

【塚田（正）会長】

ありがとうございます。

【佐藤農業政策課長】

会長。私の方から今次長よりお話のありました、ろばた館の取扱いについて説明させていただきますのですが。

【塚田会長】

どうぞ。

【佐藤農業政策課長】

ろばた館は施設の再配置計画や事務事業の総点検の中で休館日や営業時間の見直しを行って経費を削減すると共に、施設のあり方について抜本的な検討を行うこととしております。今のろばた館の状況等について資料を配布いたしましたのでご覧ください。

－資料に基づき説明－

今ほどご説明させていただいた内容につきましては、今後町内会長協議会の総会や地区別の懇談会の際に皆様にお話しをさせていただきたいと考えております。以上です。

【塚田（正）会長】

ありがとうございました。今のご説明にご意見ご質問がございましたらお願いします。

【徳田委員】

名立区の別紙資料3の中で特記事項の中で補助金について記載されていますが、これはどういう意味でしょうか。

【新保行政改革推進課係長】

ご説明させていただきます。公の施設は市町村のお金だけでなく、国や県の補助金、交付金を受けて作っている施設もございます。こういった補助金を受けている施設は、その施設を指定の年度までは続けるような条件があります。現在施設ごとの指定年度

について再確認を行っており、それを整理すると合わせて、地域と相談しながら対応していきたいという旨を簡略に記載したものが特記事項になります。

【徳田委員】

分かりました。続けてもう一点ご質問いたします。先ほど佐藤課長よりご説明のありました、ろばた館の関係についてですが、ご説明をいただいた内容は理解できましたが、平成27年度の予想利用者数や支出歳出見込みの試算はあるのでしょうか。

【佐藤農業政策課長】

利用者数については、平成26年度と同じ利用者数を確保していくということを考えております。先ほど申し上げた休館日や開館時間を縮減することによって、2、3カ月の施行で約14万円が削減される見込みです。

【徳田委員】

分かりました。もう一点お願いいたします。資料中の②の4月1日からの食堂メニューの見直しというのは、メニュー数を減らしていくということでしょうか。

【佐藤農業政策課長】

細かい話となりますが、現在のメニューの中に角煮ラーメンがありますが、その原価率が非常に高く、普通のラーメンに切换えさせていただいたり、原価率が高いものについては値段を上げて対応していく考えでおります。

【徳田委員】

分かりました。

【塚田（正）会長】

他によろしいでしょうか。

【山口委員】

ろばた館の関係についてですが、今年の大雪でろばた館の屋根雪も多かったのですが、雪降ろしが遅く、地域の方もつぶれるのではないかと心配し行けなかったという話もありました。

他に、見直しで休館日を増やしたり開館時間を減らすのはよいが、集客を増やすような取組みも考えていく必要があると思います。佐藤課長どうでしょうか。

【佐藤農業政策課長】

これにつきましては、総合事務所で管理していた時から、正月の餅つき大会や、地元加工グループよりうまいもん市などを開いていただいておりますが、そういった取組みがさらに必要なのではないかと考えております。

【塚田（正）会長】

他にありますでしょうか。

それでは本日はこの辺でお聞きをしたということにしたいと思います。

本庁からお越しいただいた職員の方々、大変ありがとうございました。

□ 協議事項

○平成27年度地域活動支援事業名立区募集要項について

【塚田（正）会長】

それでは協議事項の（1）平成27年度地域活動支援事業名立区募集要項についてを資料No.1に基づき説明をお願いいたします。

【前川班長】

それでは資料No.1をご覧ください。前回の協議会において審査方針等をお決めいただき、それを基に名立区の募集要項を作成いたしました。こちらを区内全戸配布する考えでおります。内容は文言や募集期間等の変更はありますが、基本的には平成26年度と変わっておりません。以上です。

【塚田（正）会長】

前年と変わったことはないということですが、今年はこの要項のとおり進めていくということよろしいでしょうか。

－「はい」の声多数－

ありがとうございました。

○自主的審議事項について

【塚田（正）会長】

続きまして、自主的審議事項について各分科会長よりご説明をお願いします。

まずは高齢者福祉分科会よりお願いします。

【徳田委員】

高齢者福祉分科会の徳田でございます。3月16日に分科会を開催しまして、私と三浦（元）委員と、森田委員、佐藤G長の4名の出席でした。

佐藤G長より第6期介護保険事業計画の資料をいただき、その中身の検討を行いました。そうしたところ我々の手元にある計画案の内容とは違っていました。また、計画案の中には生活圏域等の文言がありましたが、この計画の中には一言も盛りられておりませんでした。事前に市から納得のいく説明をしていただきたかったと思いました。

それから前回の地域協議会の中でも話のありました、すこやかサロンの関係についてのすり合わせを行いました。当初は新総合事業という名称でしたが、地域支え合い事業という名称に変更となったり、あまり合点のいかない部分もあり、もう少しすり合わせが必要ではないかと思いました。

今後の取組みについてまでは話が及びませんでした。以上です。

【塚田（正）会長】

ありがとうございました。続きまして公共交通サービス検討分科会より説明をお願いします。

【三浦（正）副会長】

公共交通サービス検討分科会についてですが、皆様のお手元に配布をさせていただきましたとおり、今年度の活動についてのまとめを行いました。1年度を通して充実した審議ができたと感じておりますが、引続き分科会を継続し検討していきたいと考えております。以上です。

【塚田（正）会長】

ありがとうございました。両分科会に質問等がありましたらお願いします。

よろしいでしょうか。両分科会は引き続き検討をよろしくお願いします。

報告事項

○新総合事業について

【塚田（正）会長】

続きまして報告事項の（2）新総合事業について説明をお願いします。

【佐藤市民生活・福祉G長】

新総合事業について資料No.3に基づきまして説明させていただきます。

こちらにつきましてはこれまでも名立まちづくり協議会に委託していく方向等の説明をさせていただいております。

先ほど徳田委員からお話のあった名称についてですが、新総合事業という名称は厚生労働省が定めた全国的なネーミングですが、上越市では地域支え合い事業という名称にすることとしました。内容に変わりはありません。

－資料に基づき説明－

こちらの説明は以上です。

【塚田（正）会長】

ありがとうございます。今の説明についてご意見やご質問がありましたらお願いいたします。

ないようですので、お聞きしたということにしたいと思います。

○名立の子どもを守り育む会の事業評価について

【塚田（正）会長】

続きまして、(3)名立の子どもを守り育む会の事業評価について評価委員の代表の方から説明をお願いします。

【原田委員】

3月17日の午後6時半から私と塚田（敏）委員、長崎委員の3名で評価委員会に臨ませていただきました。

内容については資料No.4のとおりで、各項目の説明をいただきました。予算規模が非常に小さい中で皆さんが頑張ってお組んでいることが分かりました。

それぞれの地域で様々な問題がありますが、特に最近はインターネットやスマートフォンなどが子どもに大きな影響を及ぼしているということです。

そのことについては新しく取組みもされていますので、継続して取組んでいただきたいということを申し上げました。

あと挨拶運動を一生懸命に取り組んでらっしゃるのですが、まだ地域の人たちに浸透していないということで、これについては努力目標ということで、自らB評価とおっしゃっておいりましたので、その項目だけB評価とさせていただきます。全体的に見ても非常に素晴らしい活動ですので、引続き頑張ってくださいという総評価をさせていただきます。以上です。

【塚田（正）会長】

ありがとうございました。大変ご苦労様でした。

○地域事業の変更について

【塚田（正）会長】

続きまして（４）地域事業の変更についてを資料No.5に基づいて説明をお願いします。

【久保埜次長】

これは先般、ふるさと海岸の関係で地域事業を変更するというので、諮問をしまして、答申をいただいたところでありまして、そのとおり変更をしたということです。以上です。

【塚田（正）会長】

ありがとうございます。

□ その他事項

【塚田（正）会長】

続きまして、その他事項に移りますが、私の方から1点だけ報告をさせていただきます。

3月10日（火）にリージョンプラザのコンサートホールにて地域協議会の検証結果の報告会が開催されました。当名立区からは3名の方から出席をいただきました。ありがとうございました。

冒頭に検証された先生から、上越市の地域協議会は全国にも例を見ない、また、市長の諮問を受ける回数等も全国と比べてもとび抜けて多いというお話がありました。

その後に意見交換があり、私は各地域でそれぞれ特性があることは承知いただきたい旨をお話させていただきました。

また、費用弁償の関係の話もあり、今まで地域協議会に出席いただいた際は1, 200円の費用弁償がありましたが、その他に分科会や必要に応じた研修会など、名立区独自で行った会についても費用弁償の適応とするという方向で予算が組まれているそうです。以上です。

○地域活動支援事業名立区事例発表について

【塚田（正）会長】

それではその他事項の（1）地域活動支援事業名立区事例発表についてですが、これは平成27年4月23日に町内会長会議が開催されるようですが、その際に名立区で実施した地域活動支援事業の中の二つぐらいの団体から事例発表をしていただきたいと要請がありました。

皆様方にお諮りをしたいと考えていますが、名立駅マイ・ステーション作戦実行員会より発表を行いたいと申し出がありましたので、お願いしてもよろしいでしょうか。

－「はい」の声多数－

ありがとうございます。そうしましたらもう1件を選びたいと思いますが、どなたか候補がありましたらおっしゃってください。

【徳田委員】

推薦をするということでしたら、個人的には一番予算のかかりました、写真集の刊行について発表をいただきたいと思います。

【塚田（正）会長】

今徳田委員よりふるさと名立のくらしと文化伝統を語り継ぐ会の推薦がありましたが、他にありませんでしょうか。

ないようですので、この二つのグループにお願いすることでよろしいでしょうか。

－「はい」の声多数－

ありがとうございます。

次回の開催日についてのお話をする前に皆様の方からなにかございましたら発言をお願いします。

【久保埜次長】

なければ私の方から、前回の地域協議会で森田委員から質問のありました分遣所の跡地について、平成27年度において建物は取り壊す予定とのこと。土地の形状があまりよくないということと、入り口付近に防火水槽があるため、現状のままの売却は難しいと考えていますが、譲渡の方向で取組む予定です。以上です。

【塚田（正）会長】

ありがとうございます。

私の方からも1点、先日不動地区でぼやがあったようですが、あれはどうなったのでしょうか。

【吉沢委員】

知っている範囲ですが、あれは除雪機から出火したようです。本人が雪をかけて消化し、分遣所が現場に着いた時には消化が済んでいたようです。

【塚田（正）会長】

分かりました。

【徳田委員】

関連ですが、そういった緊急事態の際は、すぐにとということではないが、休みの日の出来事であれば翌日ぐらいに防災行政無線で内容を流す必要があるのではないかと。

【塚田（正）会長】

そのことについては必要に応じて検討していただければと思います。

【塚田（敏）委員】

私の方からもよろしいでしょうか。3月30日が名立機雷爆発の日となりますが、その日に近い日曜日の3月29日午後1時半から「第2回名立平和を願う日」を開催します。

今回は実際に体験をした3、4名の方からお話をいただきます。皆様も都合がつかましたら名立地区公民館に足を運んでいただければと思います。

○平成27年度第1回地域協議会の開催予定

【塚田（正）会長】

最後に来年度第1回の開催期日について事務局から発表をお願いします。

【前川班長】

それでは平成27年度第1回地域協議会は4月23日（木）で考えておりますがいかがでしょうか。

【塚田（正）会長】

4月23日（木）6時半からということですので、よろしく願いいたします。

閉会の前に久保埜次長が今年度限りで退職ということで、一言ご挨拶をお願いいたします。

【久保埜次長】

皆様本日は本当にお疲れ様でした。私はこれまで主に事業関係の仕事に携わり、40年間勤めてまいりました。これも皆様方からのお力添えがあってこそだと思っております。大変ありがとうございました。

【塚田（正）会長】

それでは閉会の挨拶を三浦副会長よりお願いいたします。

【三浦（正）副会長】

今年度も1年間ありがとうございました。来年度も引続きご協力をよろしくお願いいたします。

9 問合せ先

名立区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL 025-537-2121（内線 223）

E-mail: nadachi-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。